



第325号

2016年(平成28年)2月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページURL
http://www.osaka-amt.or.jp/

渉外部 からのお知らせ

平成27年度 第2回 献血推進活動 (通算45回)

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数



～ これだけ科学が進歩していても 未だ 血液をつくることができない ～

暦のうえでは春ですが、この寒い時期は献血数の減少により 血液製剤の適正在庫の確保が困難になっております。このような時期にこそ、医療に関わる我々が率先して、献血活動に関わるべきであるとスタートした献血推進活動は、もう既に通算45回目を迎えました。

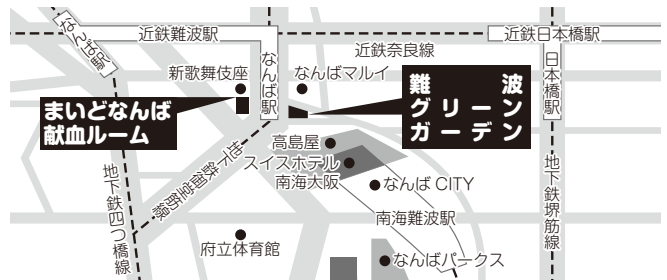
自らが献血できる方は、ぜひ400ml採血をお願いします！ 献血ができない方も、いっしょに街頭にて市民の方へ呼びかけをしましょう！ 会員の皆さま、臨床検査技師養成学校の学生の皆さま、ご協力をよろしくお願いいたします。

日時 平成28年2月13日(土) 10:00～16:30

会場 難波グリーンガーデン(南海難波駅北すぐ) 他献血会場
献血会場

- ① 難波グリーンガーデン 献血車(400ml採血限定)
10:00～16:30
- ② まいどなんば献血ルーム
10:30～13:00・14:00～18:30

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp



- ・ 献血のみ、街頭呼びかけのみでも 行事参加登録いたします。
- ・ 10:00～16:30 に 難波グリーンガーデンにて行事参加登録受付いたします。大臨技献血スタッフに声をかけてください。

第6回 北地区地域オープンセミナー

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

Theme 『日臨技認定技師制度の最前線』-正しく知って果敢にトライ！-

皆さん、「日臨技認定技師」という言葉を最近よく見かけるのではないのでしょうか？それに関わっているのが、日臨技認定協議会や日臨技認定センターです。医学検査や会報JAMTを欠かさず読んでいる方はよくご存じだと思いますが、はっきりとした知識をお持ちではない方も多いのではないのでしょうか。

そこで今回は、「日臨技認定技師」にスポットを当て、そもそも日臨技認定技師とは？専門領域の範囲は？取得する利点は？受験資格は？等の様々な疑問にお答えします。本セミナーに参加して、今後の目標を見つけてトライしてみませんか。他府県の方々もご遠慮なく多数ご参加ください。

日時 平成28年2月6日(土) 15:00～18:00

会場 大阪医科大学新講義実習棟 (PA会館) 3階 P302 講堂 参加費 500円(一律)

連絡先 北地区責任者 大阪医科大学附属病院 東山 智宣
E-mail: tomohigashioamt@gmail.com

大阪医科大学
案内マップ



- 総論 『日臨技認定技師制度について』
講師：日臨技事務局業務課長 加藤 智行
- 各論
 - 認定心電検査技師について
講師：市立吹田市民病院 中央検査部 松本 典久
 - 認定一般検査技師について
講師：大阪大学医学部附属病院 臨床検査部 堀田 真希
 - 認定病理検査技師について
講師：市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
 - 救急検査認定技師について
講師：和泉市立病院 中央検査科
(日本救急検査技師認定機構代表理事) 福田 篤久
(運営の都合上、講演順序が変更となる場合があります)

ACCESS
◆ JR東海道本線「JR京東線」高槻 駅下車
南口より徒歩8分
◆ 阪急京都線「高槻市」駅下車
1番出口よりすぐ

多職種
公開講座

第6回 中央地区地域オープンセミナー

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme

「検査説明・相談ができる臨床検査技師の施設報告」

～二施設での現在の取り組みを教えてください～

- 座長 大阪府臨床検査技師会 地区事業部 部長 田畑 泰弘
- 演者 1.市立岸和田市民病院 医療技術局 中央検査部 技師長 杉山 昌晃
2.パナソニック健康保険組合 松下記念病院 臨床検査科 技師長 村瀬 幸生

「検査説明・相談ができる臨床検査技師の講習会」も2回目が終了して、参加者された技師の方々が少しずつ各施設で前向きに進められていると思います。

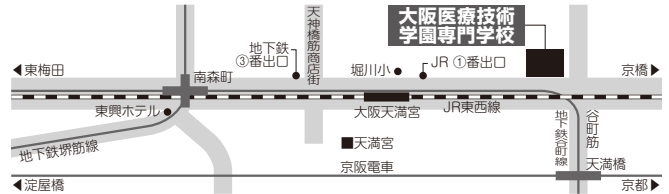
今回、中央地区では、二施設での現在の取り組みを報告していただくことで、臨床側や患者様との対応や検査室内での苦労話など様々な問題点はありますが、各施設で今後の情報として少しでも参考にさせていただければと思い、今回のテーマを企画いたしました。平日の夜ではありますが、同多数の参加をお待ちしています。

日時 平成28年2月19日(金) 18:30～20:00
(受付18:00～)

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 500円(一律)

連絡先 中央地区責任者
大阪府済生会野江病院 臨床検査科 森 啓悟
E-mail: kensa@noe.saiseikai.or.jp
T E L : 06-6932-0401(内線280)



学術部 血液検査部門からのお知らせ

「形態セミナー シニア」(正会員+オブザーバー)

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

日時 平成28年2月2日(火) 18:30～20:00

会場 大阪府済生会中津病院 南棟2階講堂

参加費 会員(オブザーバー)600円
※参加費はお釣りのいないようご準備ください。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 稲田 孝
TEL: 072-840-2641 (内線298)

※今回、開催曜日が木→火に変更となっております。ご注意ください！！

日臨技推進事業 血液特別講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

血液細胞の同定は、成書や関連団体、組織から示される形態基準法に基づいて悪戦苦闘しながら取り組んでいる。実践的には、重田の論法(1982)による分析帰納法、比較類推法、除外法の三法を巧みに使い分け行なっているものと思われる。それは、細胞分析から成書の基準法と比較したり、細胞形態の変動相を理解して特色を見抜いたり、どの系統にも合致しないことから別の系統を考える同定法である。重要なことは、細胞同定が揺るがぬものとなるような技量を高めて、果ては血液診断の向上を目指すことである。

本セミナーでは、末梢血・骨髓像における鑑別細胞を提示しながら形態診断の極限に迫りたい。

Theme 『揺るがぬ細胞同定は血液診断の向上を図る』

講師 福岡大学医学部腫瘍血液感染症内科学
日本小児白血病・リンパ腫研究グループ(JPLSG)
阿南 建一

日時 平成28年2月6日(土) 14:20～17:00

会場 あべのメディックス 6階ホール

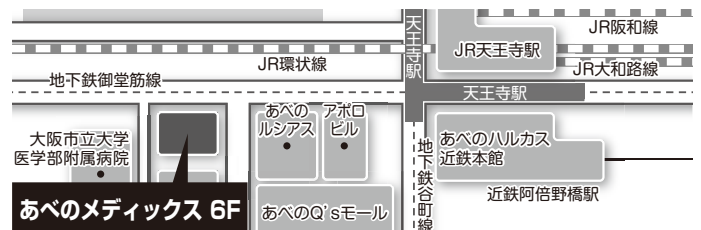
共催 ベックマン・コールター株式会社

参加費 会員500円 非会員1,000円
※今回は日臨技推進事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 稲田 孝
TEL: 072-840-2641 (内線298)

14:20～14:35
講演 「ベックマン・コールターが提案する血液学最新ソリューション」
講師: ダイアグノスティックス マーケティング統括部門
ヘマトロジー・プロダクト・マネージャー
兼崎 琢磨

14:40～
特別講演 『揺るがぬ細胞同定は血液診断の向上を図る』
講師: 福岡大学医学部腫瘍血液感染症内科学
日本小児白血病・リンパ腫研究グループ(JPLSG)
阿南 建一



学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

日臨技推進事業 免疫血清検査部門 特別講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今年度の括りとして特別講演会を企画しました。前半は、佐藤先生に免疫反応の基礎を、今井先生に微妙な反応に対する解釈を、土田先生には何故？免疫学的検査は外部精度管理で集束しないのか等を解説していただきます。後半は、繁先生に異常反応について実例を交えて解説いただき、武内先生に日常の業務で報告する検査結果を、臨床ではどのように捉えているのかなどをご教授いただく予定です。基礎から応用に至るまで盛りだくさんの講演内容となっています。皆様のご参加をお待ちしております。

司会 大阪医科大学附属病院 中央検査部 山本 憲司

15:30 ~ 15:30 抗原抗体反応基礎理論

講師: 健康保険組合連合会 大阪中央病院 佐藤 誠

15:30 ~ 16:00 感染症検査 ~白黒はどうしてつける?~

講師: 大阪市立大学医学部附属病院 中央検査部 今井 重良

16:00 ~ 16:30 真の定量値って~何故、方法間差って存在するの?~

講師: アボット・ジャパン株式会社 学術情報室 土田 貴彦

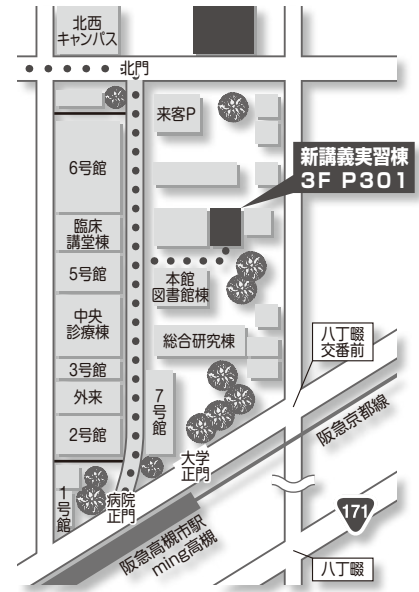
司会 大阪市立大学医学部附属病院 中央検査部 川原 宏恵

16:40 ~ 17:10 サルにも出来る、異常反応の見極め方

講師: 大阪医科大学三島南病院 中央検査部 繁 正志

17:10 ~ 18:00 臨床検査結果を診療に活用する ~どんな結果が欲しいのか?~

講師: 大阪医科大学附属病院 膠原病内科 武内 徹



ACCESS ◆ JR 東海道本線 (JR 京都市線)「高槻」駅下車
南口より徒歩 8 分
◆ 阪急京都線「高槻市」駅下車
1 番出口よりすぐ

日時 平成28年2月6日(土) 15:00 ~ 18:00

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

※今回は日臨技推進事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

会場 大阪医科大学新講義実習棟 (PA会館) 3階 P301講堂

定員 100名(先着順)

連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 山本 憲司
E-mail: kns073@poh.osaka-med.ac.jp

学術部 緊急検査部門からののお知らせ

緊急検査部門 第4回 定期講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 緊急輸血のリスクマネジメント ~チーム医療として考える~

危機的状況下では、緊急輸血でしか救えない命があります。反面、緊急輸血にはたくさんのリスクも存在することも事実です。

緊急輸血をより効果的に行うためには、輸血に関わる医師、看護師、検査技師がそれぞれの役割を果たし、それが正しく繋がるチーム医療が構築される必要があります。今回は、それぞれの役割とリスクマネジメントを明らかにし、安全な緊急輸血システムを考える機会にしたいと思います。みなさんの参加をお待ちしております。

日時 平成28年2月13日(土) 14:30~16:30

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

※今回は日臨技推進事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

連絡先 近畿大学医学部附属病院 津田 喜裕
E-mail: yoshiyoshi1031@yahoo.co.jp

1. 緊急輸血の基本的ルール

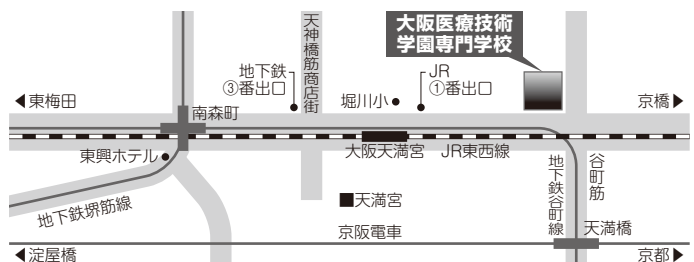
講師: 大阪府三島救命救急センター 医師 福田 真樹子

2. 看護師の役割

講師: 大阪府三島救命救急センター 看護師 三宅 千鶴子

3. 検査技師の役割

講師: 近畿大学医学部附属病院 検査技師 前田 岳宏



天候等の影響で開催が危ぶまれる際は
大臨技ホームページの「大臨技行事予定カレンダー」にある情報を当日にご確認ください。

第28回 糖尿病療養指導士講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 糖尿病関連検査から探る病態と治療法・療養指導

日本糖尿病療養指導士制度ができて15年が過ぎようとしています。この間に新しい糖尿病治療薬がどんどん開発され、糖尿病の診断基準やコントロール目標などが改正されました。今こそ検査値をしっかりと理解し、その知識を患者さんへの療養指導に活かさなくてはなりません。

しかし、必要なのは知識だけではありません。この講演会で患者さんの心に寄り添うためのヒントがきっと得られると思います。多くの方々の参加をお待ちしております。

日時 平成28年2月11日(木・祝) 13:20~17:00
(受付 12:45 ~)

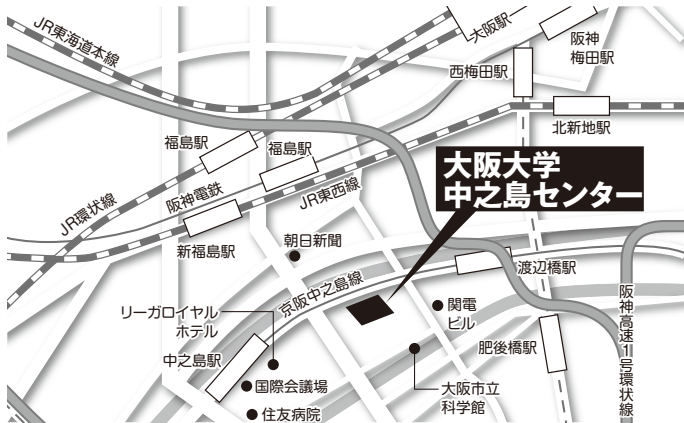
会場 大阪大学中之島センター 10階ホール

参加費 500円(一律)

定員 先着 100名

共催 ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
E-mail: ariko0219@gmail.com



13:20~13:30 開会挨拶 大阪府臨床検査技師会 会長
竹浦 久司

13:30~15:00 講演1部

1. 「患者サイドに近づく臨床検査技師の役割」

講師：大阪医科大学附属病院 臨床検査技師
畠村 朋子

2. 「患者さんのやる気を引き出す 糖尿病療養指導」

講師：大阪医科大学附属病院 糖尿病看護認定
看護師 井上 裕美

15:00~15:20 糖尿病関連商品のご紹介

「低血糖・高血糖の発生リスクを予測する指標
BGIのご紹介」

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
茶木田 真唯

15:20~15:30 休憩

15:30~17:00 講演2部

「糖尿病とともに生きる」

講師：大阪医科大学内科学 I 教授 花房 俊昭

本研修会は

「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として

<第2群>糖尿病療養指導研修 1単位(15-1128)あるいは、

<第1群>自己の医療職研修(臨床検査技師のみ) 1単位

どちらか一方で認定申請可能です。

大阪糖尿病療養指導士(CDE大阪)は2単位取得可能です。

ICT 部会 講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme これだけはやっておきたいエクセルを使った 感染管理のための微生物検査データ集計(初中級編)

講師 大阪警察病院附属臨床検査センター 赤木 征宏
大阪市立大学医学部附属病院 中家 清隆

平成27年度、第2回目のICT 部会講習会を開催いたしました。昨年度も『これだけはやっておきたい感染管理のための微生物検査データ集計(初級編)』をテーマに講習会を開催させていただきました。今年も微生物検査データの集計方法をテーマに、感染管理の関わる方がエクセルで効率的に集計できる方法を具体的にご紹介したいと思います。

今回は集計統計の第2回目ですので初中級編を開催させていただきます。前回参加できなかった方も前回の実施内容(ピボットテーブル、VLOOKUP関数など)の要点も復習して実施しますので安心してご参加ください。

今回の内容はデータ集計を行う際に便利な機能ですが、なかなか手を出しにくいマクロ機能について、マクロがわからなくても簡単に利用することができる方法、IF関数を使った血液培養の検出菌比率のグラフ作成などです。集計作業が少しでも効率的にできないかなあ?と思われる方はぜひご参加ください。

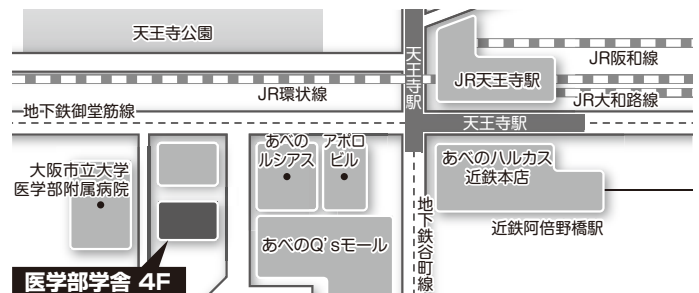
日時 平成28年2月12日(金) 18:30~20:00

会場 大阪市立大学医学部学舎 4階中講義室 1

参加費 500円(一律)

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部
中家 清隆

E-mail: m1357265@med.osaka-cu.ac.jp



臨床化学検査部門 講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「血液ガスの結果を理解していますか？」

血液ガスは患者状態を知るのに重要な検査で多くの施設で測定されていますが、測定しているだけになっていませんか？今回は、「酸塩基平衡の調整の仕組み」「生化学分析装置の電解質と血液ガス分析装置から出てくる電解質の違い」「検体の取り扱い」「検体の保存方法」などについてわかりやすく簡単にご説明します。これで血液ガス分析を行う上での一助となることまちがいありません。

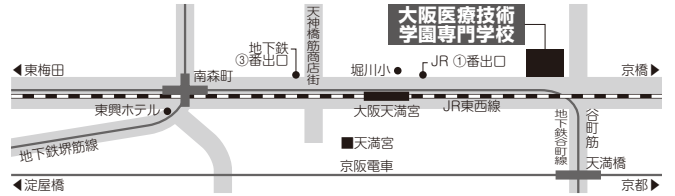
今回の講演会が今年度最後の講演会になります。部門を問わず多くの方々のご参加をお待ちしております。

講師 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
松永 浩二

日時 平成28年2月18日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円



連絡先 岸和田徳洲会病院 山中 良之
E-mail: Yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp

お知らせ

大臨技ニュース1月号にてご案内した「平成27年度 日臨技近畿支部臨床化学分野研修会 開催案内」について研修会専用アドレスについて、下記に変更となりましたため、訂正させていただきます。申込み時にはご注意ください。

kinnki2015kagaku@yahoo.co.jp (誤) ⇒ kinnki2016kagaku@yahoo.co.jp (正)

日臨技推進事業 第30回 大阪病理技術研究会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今回は右記プログラム内容にて研究会を開催します。病理検査に関わる様々な業務を取り上げ、多くの方に関心を持っていただける内容であり、幅広い知識の習得に役に立ちます。また例年同様に10数社の病理関連メーカーも展示参加しており、情報交換の場に有効ですので、みなさまぜひご活用ください。

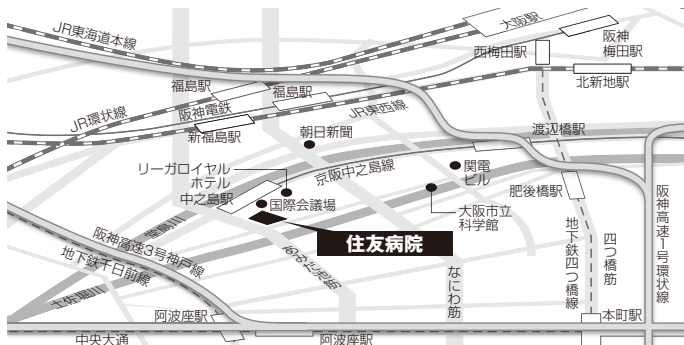
若手の技師さんからベテランまで、病理検査に興味のある方の参加をお待ちしております。なお、終了後には懇親会も開催しますので、研究会に引き続きご参加ください。(当日受付)

日時 平成28年2月21日(日) 13:30~17:40

会場 住友病院 14階講堂

参加費 会員1,000円 非会員2,000円
*日臨技会員、大臨技会員の方は会員扱いとなりますので、会員証を必ず提示してください。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gmail.com



13:00~	受付開始
13:30~13:35	開会の辞
13:35~14:00	講演1 当院における作業環境および管理への取り組み 講師: 北野病院 病理診断科 仲村 佳世子
14:00~14:30	講演2 遠隔病理診断のネットワークについて 講師: 滋賀県立成人病センター研究所 黒住 眞史
14:30~15:00	講演3 Azan染色のメカニズムとピクリン酸の効果 講師: 奈良県立医科大学附属 病理部 龍見 重信
15:00~15:20	— 休憩 —
15:20~15:45	講演4 HER2-FISH解析における精度管理への試み 講師: 堺市立総合医療センター 臨床検査技術科 佐々木 伸也
15:45~16:15	講演5 カメラの特性と上手な臓器の撮り方 講師: 神戸大学医学部附属病院 病理部 山田 寛
16:15~16:35	— 休憩 —
16:35~17:35	特別講演 『病理検体の切り出しについて』 講師: 大阪大学大学院医学系研究科病態病理学・病理診断科 森井 英一
17:35~17:40	閉会の辞

微生物検査部門 定期講習会

Theme 症例発表等
講師 部門世話人

2015年の最終定期講習会は、例年通りミニ学会を開催いたします。今年も新たな演題を発表する予定です。一度はどこかの学会で、見聞きしたことある演題が中心になりますが、学会とは違い講習会での発表でありますので、参加者の皆様も気軽に質疑ができる場となっております。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成28年2月25日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円
*受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますのでご注意ください。

連絡先 大阪赤十字病院 市村 佳彦
E-mail: y.ichimura.orc@gmail.com

日臨技推進事業 輸血セミナー2016

今年の輸血セミナーは講演を5題用意しました。新しい話題としてC型肝炎の新薬と、6月に発表になったアルブミン製剤の使用ガイドラインについてお話していただきます。午後からは、輸血の現場、副作用、血液センターの新しいサービスといった輸血療法について幅広い話題を揃えました。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成28年2月20日(土) 10:00~16:00
(受付9:30~)

会場 大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科講堂

参加費 会員 3,000円 非会員 5,000円
※日臨技推進事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

連絡先 大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈
E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp
TEL: 06-6372-0675

10:00~11:00

講演1 肝炎の治療とは
—C型肝炎薬物治療のパラダイムシフト—
講師: ギリアド・サイエンズ株式会社 児玉 龍

11:00~12:00

講演2 科学的根拠に基づいたアルブミン製剤の使用ガイドライン
講師: 大阪医科大学附属病院 河野 武弘

12:00~13:00 昼食休憩(昼食は各自でご用意ください)

13:00~14:00

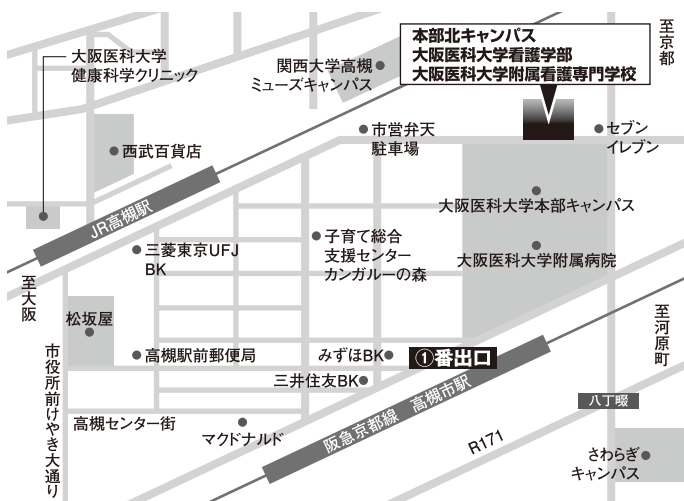
講演3 輸血の実際~看護サイドからのお話し~
講師: 大阪医科大学附属病院 池添 香苗

14:00~15:00

講演4 輸血副作用 ~アレルギー性輸血副作用について~
講師: 日本赤十字社 近畿ブロック血液センター 松山 宣樹

15:00~16:00

講演5 血液センターからの情報提供
~赤血球抗原情報検索システムについて、
洗浄PCの進捗状況~
講師: 日本赤十字社 近畿ブロック血液センター 木村 恵子



第19回 阪神エコーレベルアップミーティング



日時 平成28年3月19日(土) 15:00~18:00

会場 兵庫医科大学 3号館 1階 3-1 講義室

会費 500円

当番世話人 兵庫医科大学超音波センター 飯島 尋子

詳細は次号3月号にてご案内します。

共同開催
の
お知らせ

臨床検査データ標準化推進事業報告会 第32回 技師長会

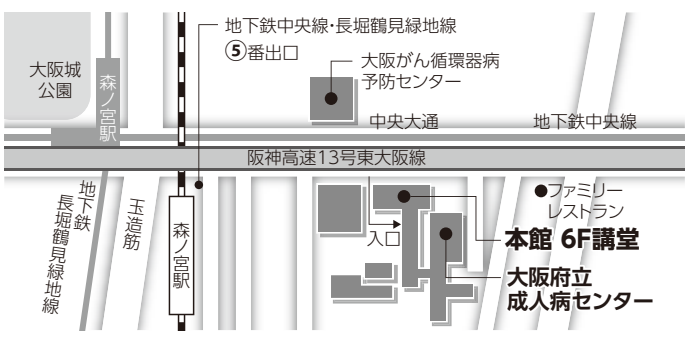
評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

大臨技標準化推進委員会・検体管理システム部門共催講演会と
情報組織部第32回 技師長会を共同開催いたします。
参加対象者の役職等は問いません。

※ニュース1月号でご案内した会場が変更になっています。ご注意ください。

- 日時** 平成28年2月27日(土) 14:00~17:15
(受付13:30~)
- 会場** 大阪府立成人病センター本館 6階講堂
大阪市東成区中道 1-3-3
- 参加費** 会員 500円 非会員 1,000円
- 連絡先** 天理医療大学 山西 八郎
E-mail: yamaha@tenriyorozu-u.ac.jp

- 総合会** 堺市立総合医療センター 是永 愛
- 第1部** 臨床検査データ標準化推進事業報告会
座長: 天理医療大学 山西 八郎
総論
JCHO大阪病院 竹村 真俊
各論 臨床化学 1
JCHO大阪病院 竹村 真俊
各論 臨床化学 2
大阪市立大学医学部附属病院 上野 信弘
各論 血算
天理医療大学 川邊 美智子



ACCESS JR 森ノ宮駅、地下鉄中央線・鶴見緑地線 森ノ宮駅⑤
東へ徒歩約4分
※大阪府立成人病センター本館夜間出入口を入り、守衛
室窓口にて「検査技師会参加」と申し出てください。

- 第2部** 第32回技師長会
テーマ「新時代へ対応した臨床検査のありかた」
座長: 大阪府立成人病センター 井戸田 篤
情報提供
「平成28年 診療報酬改訂の最新情報」
アルフレッサ株式会社 カスタマーサポート部
コンサルティンググループ主幹
本上 義郎
特別講演
「共用基準範囲の必要性」
天理医療大学 山本 慶和

「がん予防フォーラム2016」

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

「知ろう！ 学ぼう！ 考えよう！ 乳がん あなたのために、あなた大切な人のために」

- 日時** 平成28年3月20日(日) 10:00 ~ 16:30
- 会場** グランフロント大阪 北館4階 ナレッジシアター
- 参加費** 無料
- 連絡先** 市立豊中病院 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp

- 午後の部** 府民公開講座
司会: 伊東 正治 (毎日放送ラジオ局プロデューサー)
13:00~16:30

- 午前部の部** 教育講演1
ここまでわかる！ 腫瘍マーカー・遺伝子検査
「腫瘍マーカー」
10:00~12:00 講師: 上田 一仁(市立芦屋病院)
「遺伝子検査」
講師: 延原 崇之
(アークレイマーケティング株式会社)

- 府民公開講座 1
ここまでわかる！ 乳腺超音波検査
講師: 尾羽根 範員(住友病院)
- 府民公開講座 2
乳がんの診断および治療について
講師: 竹田 雅司(八尾市立病院 病理診断科)

- 教育講演2
ここまでわかる！ 乳腺細胞診
講師: 三村 明弘(大阪労災病院)

- 府民公開講座 3 (特別講演)
ひとりじゃない・・・(大切な人と共に)
講師: 清水 健(讀賣テレビアナウンサー)



学術部からのお知らせ

第11回 学術部講演会



評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 「安心して当直検査を行うための基礎知識」

当直業務に従事されている皆さん、普段の検査とは異なり、慣れない当直検査をしていてふと疑問に思ったことはありませんか。今さら、初心者面して聞けない疑問点、いや、早く自分のものにしておきたいという焦り、平穩に当直業務をこなすためのおさらい等、初心に戻り当直検査を再確認してみましょう。ベテランを自負するあなた、いつまでも若々しくいたいと願う貴女、まだまだ初心のわたし、ぜひとも参加してください。

1. 心電図検査(生理検査部門)
講師：市立豊中病院 齋藤 直輝
2. 微生物検査(微生物検査部門)
講師：大阪警察病院附属臨床検査センター 赤木 征宏
3. 血算・凝固検査(血液検査部門)
講師：大阪府立急性期・総合医療センター 荒金 麻衣
4. 生化学検査(臨床化学検査部門)
講師：岸和田徳洲会病院 山中 良之
5. 輸血検査(輸血検査部門)
講師：大阪大学医学部附属病院 清川 知子
6. 髄液・尿検査(一般検査部門)
講師：大阪大学医学部附属病院 小林 涉
7. 血液ガス検査(緊急検査部門)
講師：大阪府三島救命救急センター 濱田 宏輝
8. 免疫検査(免疫血清検査部門)
講師：関西医科大学附属滝井病院 飴本 美夏

日時 平成 28 年 3 月 12 日 (土) 14:30 ~ 17:30

会場 関西医科大学附属滝井病院 南館 2 階臨床講堂

定員 先着 160 名となります。
立見の場合はご了承ください。

参加費 会員500円 非会員1,000円
*受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますのでご注意ください。

連絡先 大阪府立成人病センター 臨床検査科 井戸田 篤
E-mail: idota-at@mc.pref.osaka.jp



日臨技からのお知らせ

平成27年度 先駆的チーム医療実践講習会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

臨床検査技師の新たな業務拡大(認証)を目指し、臨床検査技師でありながら消化器内視鏡検査に従事する検査技師のレベルアップを図る講習会です。カプセル内視鏡に焦点をあて、臨床検査技師の講師を招いた充実した内容での開催となっておりますので、多くの会員の方の参加をお待ちしております。

Theme カプセル内視鏡 読影のスキルを身につける

臨床検査技師の新たな業務拡大を目指して

日時 平成28年3月5日(土) 13:00~16:05

会場 日本臨床検査技師会館 3階 第1会議室
〒143-0016 東京都大田区大森北4-10-7
TEL 03-3768-4722

受講料 3,000 円

参加資格 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員、または
一般社団法人 日本消化器内視鏡技師会 会員
申込者多数の場合は、日本臨床衛生検査技師の申込を優先します。

募集人員 50 名
(定員になり次第締め切りさせていただきます)

主催 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

後援 一般社団法人 日本消化器内視鏡技師会

協賛 コヴィディエン ジャパン株式会社

- 12:30~13:00 受付
- 13:00~13:10 開講式
日臨技執行理事 丸田 秀夫
- 13:10~14:00 カプセル内視鏡の機器説明(ビューアー含む)
松本 裕子
- 14:00~14:10 休憩
- 14:10~16:00 カプセル内視鏡の読影実習 (ビューアーは2名に1台)
松本 裕子
- 16:00~16:05 閉会式
講習会企画責任者 並木 薫
《講師》松本 裕子

宝塚市立病院 消化器内視鏡センター 臨床検査技師
日本消化器内視鏡技師会 近畿支部副会長

申込方法 ・日臨技ホームページ(WEB)からの事前受付
会員専用ページ⇒生涯教育⇒行事検索⇒日臨技または支部講習会を選択⇒事前登録
・WEBから事前登録を行わない方は、「講習会申込書」に必要事項をご記入のうえ、郵送でお申込みください。

申込先 〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号
一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局
電話 03-3768-4722

締切 平成28年2月20日(土)

宿泊先は各自で手配してください。

11月8日(日)、第31回 せつつ市民健康まつりが摂津市立保健センターで開催されました。主催者側からの要望もあり、今年もCOPD啓発活動として肺年齢測定と動脈血酸素飽和度測定(パルスオキシメーター)を行いました。185名の市民の方に検査を体験していただき、終了後は結果説明も実施し、皆さん肺年齢の結果に一喜一憂されていました。ほとんどの方は問題なかったのですが、COPDが強く疑われる方も数名おられ、呼吸器科のある病院を受診するようにお勧めしました。COPDは社会的認識度がまだまだ低く、潜在患者が多いことが問題となっており、COPD啓発活動を継続的にしていくことの重要性を再認識する機会となりました。

今年も雨模様と4年連続天候に恵まれませんでした。大臨技が担当する臨床検査コーナーは、雨にも負けず大盛況の1日でした。検査機器を提供して頂いたチェスト(株)様とボランティア(8名)の皆様のご協力のおかげで、今年も無事に終えることができました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。来年もご協力の程よろしくお願いたします。

せつつ市民健康まつりに参加して

今回の参加で3回目の摂津市民健康まつりでした。生憎の雨、3年連続の雨です。全体的にはどこも例年通りのコーナーを設け、市民が足を運んでくれました。検査技師会では肺年齢と酸素飽和度の体験検査を行いました。健康祭りでは「市民の方々に、検査を通して健康に興味を持ってもらう」をモットーに検査を体験してもらっています。肺年齢測定では僕は個人的に、「このような検査、今までやったことありますか?」って聞きながら、検査を行っていましたが、半分ぐらいは「初めてです」と言っていたような印象でした。検査データを簡単に説明すると「どうすれば改善されますか?」や「呼吸の検査もいろいろあるんですね」といったように質問され、健康に関心を持っているようでした。

また、こういう技師会の企画に参加させてもらった醍醐味の一つに技師同士の交流があります。今回は「スポーツ健診」というを行っている技師さんから話が聞けました。全国の野球少年の肘の関節周りの骨や軟骨、靭帯に異常がないか、をエコーで検査し、少しの異常があれば病院へ行ってもらい検査、さらに治療を行ってもらうのだそうです。過去に健診した子が、野球のドラフト会議で指名されるのを知ると嬉しいと言っていました。検査技師の活躍の場はそういった所にもあるんですね。

健康まつりが終わってからの、交流会にも参加してもらいました。仕事の話もそうですが、今回は結婚や恋愛の話で盛り上がりました。世代は違っても、こういう話は楽しいですね。

市立吹田市民病院 厚東 良輔

今回、せつつ市民健康まつりに初めて参加させていただきました。検査内容は肺年齢(呼吸機能検査)とパルスオキシメーターで、交代で検査案内、誘導や検査実施者を行いました。普段は病理検査に携わっており、呼吸機能検査はルーチンでは携わったことがなく緊張しました。技師学校で習ったことをひねり出し、普段生理検査をしている方のやり方を見たりしてなんとか乗り切りました。

検査に来てくださった方々は高齢の方もいましたが、若い方もおり、年齢層は幅広かったです。中には、「今年は骨密度の検査はないの?」と検査のブースを楽しみにしている方や「パルスオキシメーターは指に挟むだけでどうやって測っているの?」などの質問があり少しでも検査について興味を持ってもらえているんだなと感じました。

当日はあいにくの雨でしたが、たくさんの方々と触れ合えて充実した1日となりました。

和歌山県立医科大学附属病院 西野 勝



今回、「HIV感染症の現状や予防」というテーマで、大阪府健康医療部 保健医療室 医療対策課 感染症グループ保健師の田中佐代子先生と「HIV感染症の検査と治療」というテーマで、大阪府立公衆衛生研究所 ウイルス課主任研究員の森 治代先生に講演をお願いいたしました。

HIVだけではなく、最近話題の梅毒の増加についてなど幅広くわかりやすく教えていただきました。今回、大臨技会員19名、学生38名と多くの方の参加がありました。参加された学生より感想文を頂戴しましたので掲載いたします。

「HIV予防啓発講演会に参加して・・・」

HIVやAIDSについては中学生頃から授業で教えられていた気がするけれど、まだまだ知らないことが沢山あり、「エイズとはHIVに感染しAIDS指標疾患を発症した状態のことを言う。」ということを知りました。

昔に比べるとエイズになっても服用しなければならぬ薬の量や回数はかなり減り、楽になったように思いましたが、HIVに感染するとウイルスを完全に排除することができないうえ、無症候期が長く、感染に気づくのが遅れるので、改めて怖い病気だなと思いました。

感染ルートとして一般的にあがるのは性行為ではあるけれど、特に私たちが将来目指す臨床検査技師は、感染リスクの高い針刺し事故にも気をつけなければいけないと思いました。

HIV感染、AIDSを減らしていくためには、HIV・AIDSがどのようなものか皆が正しく理解し、性行為の際には避妊具を利用する、保健所など無料で検査が出来る所もあるので検査を受けるなど、感染のリスクを減らし、早期発見・治療をすることが大切だということがわかりました。

エイズについてのガイダンスは初めてではないのでわかっているつもりで聞いていたら、知らないことも沢山あってとても勉強になりました。

梅毒については殆ど知らなくて、年々増えていると聞いてすごくびっくりしました。エイズの話を知り、もし周りにエイズの人がいれば自分はどうするかを考えました。頭の中では普通に接したり出来ると思っていますが、実際には無意識に避けてしまったり、ペットボトルの「回し飲み」をしなくなったりするかもしれないと思いました。「回し飲み」程度は大丈夫だとわかっているけど「もしかしたら」と考えてしまいました。

粘膜での接触で感染するとは知っていましたが、感染率はとても低いそうです。それなのに感染者がどんどん増えていることに驚きました。先生のお言葉の「正しく怖がれ！」が、耳に残っています。

今回のHIV予防啓発講習会は、非常に有意義な経験であり、このような貴重な場を提供して下さった大阪府臨床検査技師会の方々に感謝します。

大阪行岡医療専門学校長柄校 臨床検査科1年
新城 瑞花

大阪行岡医療専門学校長柄校 臨床検査科1年
桐田 和

大臨技から緒方富雄賞受賞者！！

井戸田 篤 (大阪府立成人病センター 臨床検査科)

臨床検査生化学・細菌・血液学の普及活動ならびに遺伝子検査分野における技術の確立と普及に貢献

本賞は、日本臨床検査同学院初代院長 故 緒方富雄先生が昭和60年（1985年）の日本臨床検査同学院設立十周年記念行事の一環として提唱し、制定された賞です。

臨床検査領域の技術を通じて医療の発展に貢献した、臨床検査技師あるいは衛生検査技師に贈呈されます。平成27年度授賞式は平成27年11月28日（土）に開催され、6名が受賞されています。

おめでとうございます。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成27年度 第8回(12月10日)開催分

1. マイナンバーの取扱方針について会としての方向性を決定した。
2. 平成28年度の大阪市及び大阪府衛生検査所精度管理専門委員の当会からの推薦者を決定した。
3. 衛生検査所・調査指導員に荒木監事と田畑常務理事を選出した。

大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ 平成28年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方とでは会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ニュース12月号に同送しました「会費納入案内」もしくは大臨技ホームページをご覧ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落しされます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に、必要事項を記入し、**大臨技年会費5,000円を3月31日迄にお振込みください。**
3月31日迄に納入されましたら平成28年度大臨技会員証を4月末頃にお届けできます。4月以降に納入された場合、次回の会員証発送は7月末頃の予定です。

3. 平成28年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

大臨技年会費5,000円は、日臨技年会費10,000円と合算した15,000円を日臨技に納入願います。詳細は日臨技へお問い合わせください。

■ 平成28年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（大臨技のみ会員専用）について 【重要】

平成28年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」の第1回目の募集は、平成28年4月1日からの加入となります。

平成28年度「年会費」納入の際に、一緒に手続きをお願いいたします。

※申込締切日は3月18日（必着）です。それ以降は、第2回目の募集の6月1日から（10ヵ月間）の加入となりますので、ご注意ください。

※申込みには、「保険加入依頼書」の提出と「保険料納入」の両方が必要です。どちらか片方だけでは加入できませんので、ご注意ください。

※大臨技臨床検査技師賠償責任保険への加入は、年毎に申込みが必要です。

※一旦納入された保険料は返金できませんので、ご了承願います。

■ 大臨技退会申請について

平成27年度末で大臨技退会を希望される方は、平成28年3月31日迄に退会申請を行ってください。

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会したことにはなりませんのでご注意ください。

■ 平成27年度大臨技会員証について

今年度の発行は10月の発送を待ちまして終了いたしました。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりとさせていただきます。

*会員証が届くまでの間に、勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入の上、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。

再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録されます。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項ご記入のうえ、当会事務局までご提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

平成27年度 大臨技施設連絡者会のお知らせ

今回の施設連絡者会では、診療報酬改定の年ですので皆様のお役に立つよう最新の診療報酬改定情報の提供をいたします。また、近年患者さま向けの検査相談をする施設が増えてきていますが、検査室にとって臨床側への情報提供やコンサルテーションも重要業務です。皆様の参考になるよう”臨床への情報提供”の内容でご講演いただきます。

当日参加できない方は、できる限り他の会員の代理出席をお願いします。賛助会員の方々の参加も歓迎です、皆様方のご参加ください。

1. 14:00~15:00

平成28年診療報酬改定最新情報

講師：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
 営業企画本部 営業企画部 松尾 久昭

2. 15:10~16:10

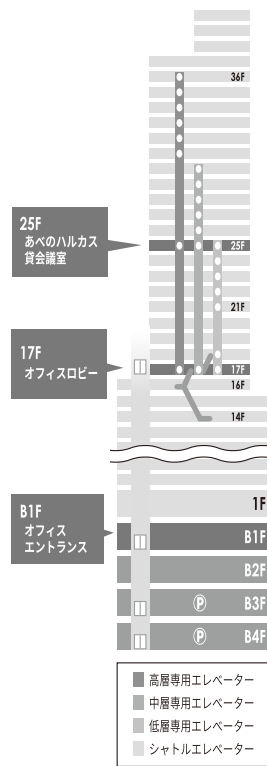
検査相談：臨床への検査情報提供

講師：公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床検査部
 倉村 英二

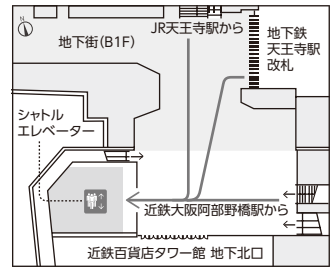
日時 **平成28年3月5日（土）** 14:00~16:30
 (受付13:30~)

会場 **あべのハルカス25階会議室F** 参加費 **無料**

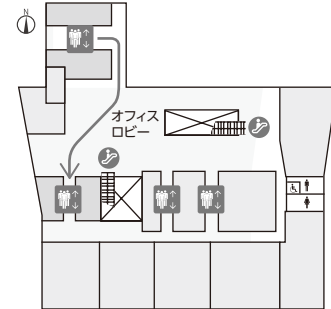
連絡先 **大阪医科大学 購買・物流部 井口 健**
 TEL: 072-684-6319



1 近鉄百貨店タワー館地下北口となりの【地下1階】エレベーターに乗って17階へ。



2 17階で一度降りて、エレベーターを乗り換えます。オフィスフロア用の【低階(17-25F)】エレベーターに乗って25階へ。



3 25階で降りれば、受付です。

リチウムキット

エスパ・Li II

NIPRO

体外診断用医薬品

自己認証番号 27A2X00166000024

リチウム製剤は、躁病や躁うつ病の躁状態の治療薬として広く使用されていますが、投与に際しては、中毒予防の為に血中リチウム濃度測定によるモニタリングが必要です。エスパ・Li IIは従来法をさらに発展させた汎用自動分析装置に対応した試薬です。



特長

- F28テトラフェニルボルフィリンを主成分としました。
- 検体希釈が不要になりました。
- 汎用自動分析装置に対応できます。(対応機種については弊社までお問い合わせください)
- 開封後の安定性が向上しました。

(資料請求先) 製造販売
ニプロ株式会社
 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2015年5月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
 FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp
 郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成28年3月号の原稿メ切は**2月5日（金）**、4月号は**3月4日（金）**です。